



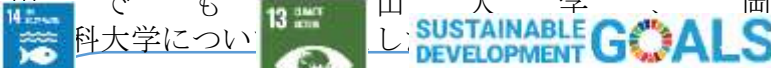
UNESTYLE(ユニスタイル)はユネスコ委員会のニューズレターです。ESD (SDGs) について私たちに身近なものを取り上げてきました。今年度最後は「岡山県にある大学」のユネスコ活動 (SDGs) についてです。

岡山県にある大学のユネスコ活動の今

ほぼすべての大学でキーワードはSDGs

岡山県では、岡山大学が主導となって活動を行っています。

他には、岡山理科大学、岡山商科大学、岡山県立大学、ノートルダム清心女子、就実大学、山陽学園大学、環太平洋大学、大学コンソーシアム岡山などがそれぞれの学校の特色を生かして活動を行っています。今回は、その中でも岡山大学、岡山理科大学について



『アジア初！

ユネスコチェア*に認定』

岡山大学

全学を挙げてSDGs 学習と研究を推進

岡大×SDGsのカテゴリー

- ・地球規模の環境変化への対応
- ・SDGsを実践する人材の育成
- ・医療と健康
- ・まちづくりへの支援
- ・エネルギー確保のための科学とソリューションの提供
- ・共生社会の実現
- ・イノベーションの創出

*ユネスコチェアとは (https://sdgs.okayama-u.ac.jp) 高等教育機関の国際的な連携・協働を促進することにより、人的・物的資源のシンクタンクとして、また教育・研究機関、地域コミュニティ、政策立案者間の橋渡しの存在としての役割を担うことを目指すプログラム (文科省HPより)

『岡山に根付け！

エシカル消費』

岡山理科大学経営学部

エシカルラボ

2019年4月経営学科の課題解決型プロジェクト科目「イノベーション・ラボ」の1つとしてスタート。

岡山を誰もが暮らしやすいまちにするには？岡山からの途上国への支援をさらに進めるためには？

商店街での意識調査やフェアトレード商品の実演販売など、学生が中心となってエシカル消費*を岡山に根付かせるための具体的な提案を続けています。(理工HPより)

*エシカル消費とは

エシカル消費とは、何かしらの犠牲の上で成り立っているのではなく、自分、そして他人や社会、地球環境にとっていいものを選ぶ、という消費活動。日本では、倫理的消費運動など



2019年にユネスコ部でエシカルラボ訪問忘れ物の傘にアフリカ輸入の布を張って再利用

岡山一宮高校の所属する岡山県高等学校ユネスコスクールネットワークも岡山県の大学生の方たちのサポートを受けながら活動を行っています。



2019年実施ユネスコ10校交流会 (清心女子大学にて)

岡山大学の先生へ

インタビュー

—SDGsについてどのような活動をされていますか？

A, 大学生によるAMDA, モギ国連 (学生や一般人による国連) ESDアンバサダー等々です。

—それらの活動で特に大変だったことは何ですか？

A, 最近のリモートによる意見交換が多かった

め、みんなのモチベーションをキープすることですね。

—岡山一宮高校生へ一言

A, 難しいことでも自分がやりたいことは岡山大学ESD協働推進室 柴川先生 レンジしてみよう！

お忙しいところお時間いただきありがとうございます！

